

○吉良よし子君 私は、日本共産党を代表して、二〇一六年度第二次補正予算案に反対の討論を行います。

次に、本予算案は、JR東海のリニア中央新幹線の開業前倒しや大型のクルーズ船が寄港できる港湾整備、首都圏の道路建設など、新規の大型開発事業に対して相変わらずの大盤振る舞いとなっている点で問題です。しかも、その財源は、建設国債を二兆七千五百億円も新規に増発するだけにとどまらず、財政投融资で一兆五千億円もの財投債をリニア新幹線建設のために発行するなど、国の借金を莫大に増やすものです。将来の財政と金融を再建困難な状況へと追い込みかねません。